

空を見上げて

5月に入った。ことしの春は心持ちスローペースで進んでいる気がしてならない。3月29日のオープン以来、雨の日が続き、肌寒い天候が続いていたが、やっと気温も上がってきた。桜は散り初めであるが、ゴルフ場はようやく春を迎えられそうである▼映画「男はつらいよ」での寅さんの台詞が頭をよぎる。「テキ屋殺すにゃ刃物はいらぬ、雨の3日も降ればいい」ー。ゴルフ場も天候に大きく左右される。雨が続けばどうしてもお客様の足は遠のく。毎日毎日、空を見上げながら、恨めしく思っていた県内ゴルフ場関係者も多かったはずである▼雨混じり、風が強い中でも「椿台頑張れ」とばかりに足繁く通ってくれるプレーヤーも少なくなかった。その心意気、ゴルフを愛する気持ちには本当に頭が下がる。こうしたプレーヤーに椿台が支えられていると再認識している▼さて、椿台にとってははいよいよこれからがゴルフシーズン本番と心を新たにしたい。プレーヤーにはさわやかな春の陽気、さらには初夏の陽気の下で思いっきりゴルフを楽しんでいただきたい▼ゴルフは天候に左右されず、自分との闘いとも言われるが、やはり好天の下でのプレーの方が楽しいに決まっている。厚い上着を脱ぎ捨てて、プレーヤーそれぞれの個性が光るファッショナブルな服装でフェアウェイ、グリーンを闊歩してほしい▼椿台は「プレーヤーズ ファースト」(お客様第一)をキャッチフレーズに掲げています。スタッフ一同笑顔で皆さまのご来場をお待ちしております。(2025・5・01)